

上野村自然観察会 写真集

下：上野村の位置、右：上野村訪問先



上野村自然観察会行程表

1日目（6月25日）

新大阪 7:40 発 (のぞみ 212号) +++ 東京着 10:13 (上越新幹線乗換) 東京発 10:40 (とき 317号) +++ 高崎着 11:33 (上新観光バスに乗換) === 上野村 14:00頃着。
不二野家にチェックイン・休憩後、夕刻まで川和自然公園遊覧 (不二洞、スカイブリッジ、まほーばの森 15:00~17:00) === 不二野家着 17:15・泊

2日目（6月26日）

朝食 (6:30) 後不二野屋出発 7:00 === 御巣鷹山登山口着 8:00・登山開始 8:10 ...
御巣鷹山現地着 8:50・(慰靈~9:20) ... 下山・登山口着 10:00 ⇒ 慰靈の園 (11:00~12:00) === 川の駅 (昼食・お買い物 ~13:00) === 黒沢家住宅見学 (13:10~14:00) === 旧十石街道白井集落 (14:10~16:10) === 浜平温泉シオジの湯 (16:30~17:30) === 今井家旅館着 17:45頃・泊

注：白井集落集会所

① 集会所で土地の人々との懇談 ② 白井集落散策

3日目（6月27日）

今井家旅館出発 8:45 == 恐竜センター (9:00~10:00) === 世界遺産・富岡製糸場見学 (11:30~12:30) ... 昼食 (いちのや 12:40~13:20) === 高崎駅着 14:00頃 高崎発 14:38 (とき 322号) +++ 東京着 15:28 (東海道新幹線乗換) 東京発 15:40 (のぞみ 235号) +++ 新大阪着 18:10・解散

1日目：6月25日（火）晴れ

川和自然公園の上野スカイブリッジと不二洞を見学

【まほーばの森】



スカイブリッジの東岸にある森林公園。キッチン、バス、トイレ完備の山小屋風コテージやバーベキュー棟、カフェが整い、オートキャンプ場も整備され、長期滞在にも向いたファミリーリゾート施設。平日、シーズンオフのため、利用者はだれもいなかった。

【上野スカイブリッジ】川和自然公園とまほーばの森を結ぶ吊り橋。長さ 225m、高さ 90m。平成 10 年建設。利用料 100 円。



吊り橋からシャボン玉が次つぎに飛び出し、渓谷に消えた



【不二洞】：関東最大級の鍾乳洞

関東一の規模を誇る鍾乳洞で、洞内の延長 2.2km。洞内には階段と照明が整備され、400 年前に僧が探検したことから仏教的な名称が付けられた鍾乳石の柱など、幻想的な自然の造形美を堪能しました。





不二洞は僧の修行の場でした

【不二野家旅館にて】不二洞見学を終え、不二野家旅館で夕食前に西澤先生の講話（上野村の歴史、文化現況など）をしていただいた後、マタギ料理で夕食会。



マタギ料理



不二野家主人 黒沢昭司さん



不二野家 女将

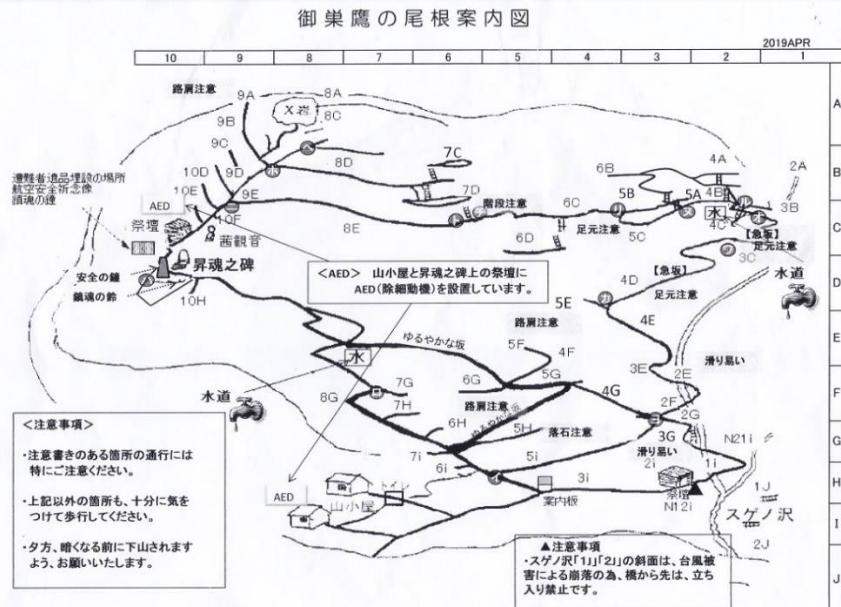


西澤晃先生

2日目：6月26日（水）晴れ

【御巣鷹の尾根 慰霊登山】

1985年（昭和60年）8月12日に起こった日本航空123便墜落事故の現場、御巣鷹の尾根（高天原山）に慰霊登山した。所在地群馬県多野郡上野村檜原。公益財団法人慰霊の園によって御巣鷹山慰霊碑（昇魂之碑）が建立・維持されています。



登山道入口で水を補給



昇魂の碑をめざす



昇魂の碑で犠牲者の冥福を祈った

【川の駅上野】

昼食はキノコカレー、上野村で栽培したキノコを用いメニューはこれのみだが、ご飯の量は小、中、大、特大と4段階あるのが面白い。売店には、キノコ（しいたけ）、十石みそ、イノブタカレーなどの食品や木工品など、上野村の地場産品が並んでいた。Iターンの皆さんにより作られたものであろうか。



十石みそ



イノブタカレー（おすすめ）



木工製品群



【旧黒沢家住宅】

上野村教育委員会にお願いして休館日のところ、特別に入館を許可してもらい、西澤先生の案内で見学。



黒沢家の巨大な館



屋根は栗材を葺き重石を置く



屋根に乗せる石



2階はかつて養蚕、紙すき、機織りなどを行なっていた時の道具類の展示場。懐かしい思いで見学しました。

(写真 左から桑の葉入れのかご、カイコのマユ、紙すきの道具類)

【白井集落】

集会所で集落の古の皆さんと、手作りの郷土料理をいただきながら懇談した。



【白井宿（十石街道）寸景】



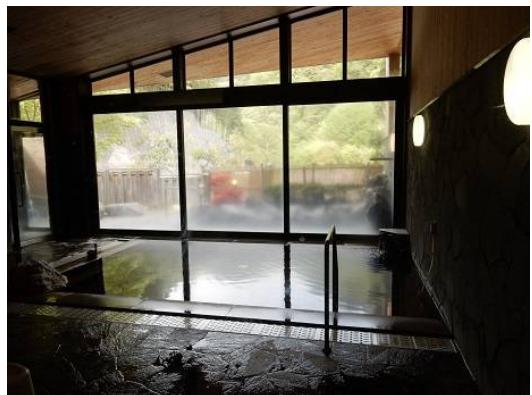
集落には十石街道（左）が通り、白井関所跡（中）、高札場（右）が保存され、江戸時代に戻った気分

【浜平温泉シオジの湯】

内山 節先生がよく利用されるという浜平温泉に浸かり、一日の疲れを癒しました。風呂上りに神流川のせせらぎの音が心地よく響きました。



しおじの湯



浴室



神流川・清流のせせらぎ

3日目：6月27日（木）晴れ

【恐竜センター】 神流町の「恐竜センター」を学芸員の解説付きで見学しました。



群馬県中里町から発見された恐竜の足跡（左）サンチュウリュウの脊椎骨（中）と復元模型（右）

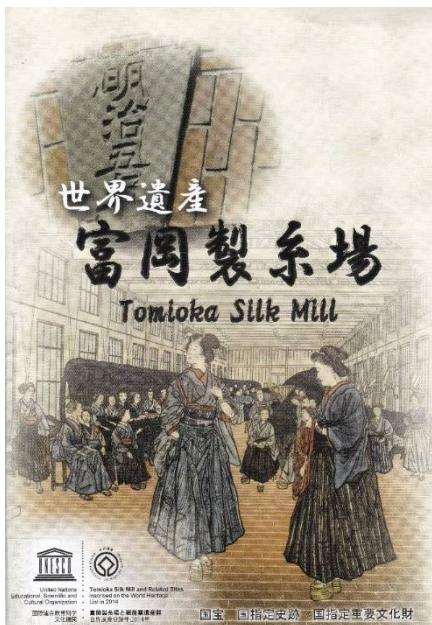


ティラノサウルスの産状骨格（発見された時の状態）



タルボサウルス

【世界遺産富岡製糸場】ガイドの案内で見学、明治新政府に近代国家への意気込みを感じました。



【おわりに】

種田山頭火は「分け入れど 分け入れど 山また山」とうたったが、上野村はまさに山また山、そして美しい神流川が印象的でした。この豊かで美しい自然とともに生きる上野村が過疎や高齢化の問題を乗り越えて、日本のトップランナーになる日を心まちにしています。（スタッフ叶、飯田）

